

多国籍企業

企業はより大きな価値を提供するため、クラウド・ブローカーに姿を変える

100年以上の歴史を持ち、全世界で法務、税務、財務、医療組織に価値を提供する多国籍企業が、変貌を遂げようとしていました。この企業は情報を組み合わせ、深い専門知識、顧客に品質や効率性を改善するソリューションを提供するテクノロジーによって作り出されます。

この変換の戦略的基盤では、サービスを作成・共有することによって複数のグローバル・マーケットで勝ちを提供することに焦点を当てています。

2013年、この企業の最も高い戦略レベルで、次の主要イニシアチブが確立されました。

- デジタル・ソリューションやソースの成長を促すことで、業界をリードする、高成長の位置付けを拡大する
- 新しいテクノロジー（モバイル・アプリケーション、クラウド・ベースのサービス、統合ソリューション）を使用して生産性を高め、顧客の重要な意思決定をサポートする
- ソーシング、テクノロジー、不動産、組織的プロセス、配信チャンネルに効率性を促し、これらのコストを節約して投資や利益率の拡大をサポートする

IT 専門知識をオンライン・ショッピングのように簡単にする

これらのイニシアチブや共有サービス戦略の策定、および大きな課題を示す組織に対して実施します。共有サービス組織は変化をもたらす主体となって、類似性を維持し、サービスに対するビジネスの見返りとなる期待に合わせ、同時にパブリック・クラウド・サービスの価値とメリットを強化する必要がありました

概要

ニーズ

企業は顧客にサプライヤーに依存しないワンストップの消費体験や、技術的革新に基づいて構築されたより大きな価値を提供するため、ITサービスのサプライ・チェーンのコントロールを取り戻す必要がありました。

ソリューション

企業のリーダーは IBM® cloudMatrix クラウド・サービス・ブローカー・テクノロジー・プラットフォームを選択し、共有サービス組織がクラウド・サービス・ブローカーとなれるようにすることを選択しました。

メリット

ハイブリッドITデリバリー・モデルに素早く移行することで、この企業は事業部門にセルフサービスITを提供してスピードと俊敏性を高め、1日目からコストと使用料の透明性を実現し、IT承認リソースを使用した長期的なITサービス・デリバリー・モデルを確立しました。

IBM は次世代の、マルチベンダー IT サービス・モデル



ソリューション・コンポーネント ソフトウェア

- IBM® cloudMatrix
-

供給ソースを提供します。これらのイニシアチブ全体に対する実施の全体的なビジョンは、IT 体験をオンライン・ショッピングのように簡単にすることでした。考慮した主な目的:

- IT サービス・サプライのコントロールを取り戻し、現在のサプライヤから独立してコントロールを維持できるメカニズムを作成する
- すべての IT サービスのニーズに対するワンストップ・ショップをユーザーが使用できるようにする
- 元となるサプライヤから独立した、ユビキタスな消費体験を消費者に提供する
- 市場動向や消費パターンから学習し、新しい消費のソリューション・パターンを開発および公開できる共有サービスを実現できる市場管理技術を可能にする
- コストおよび非効率性の軽減

旧式の IT サービス・モデルを、次世代のマルチ・ベンダー、従量制セルフ・サービス IT モデルに変換させる

この目標の達成を促すため、幹部リーダーは共有サービス組織がクラウド・サービス・ブローカーへと変貌できるよう投資を行うことを約束しました。リーダーは IBM cloudMatrix クラウド・サービス・ブローカー・テクノロジー・プラットフォームを採用することを選択しました。さらに、組織は複数の側面を持つアプローチを実行し、価値を確実に得ることができるよう、周辺プロセスや機能のさまざまなレイヤーを微調整していました。

グローバル・サービス・グループによって管理される IBM cloudMatrix は、貴重なサービス・モデルを断片化された非効率な単一ベンダー・モデルから、次世代のマルチ・ベンダー式、従量制セルフ・サービス IT サービス・モデルへと変換するようサポートします。

IBM cloudMatrix は以下を提供します:

1. 業界トップ・クラスのクラウド・インフラストラクチャ・プロバイダーのシード・カタログ。
2. グローバル・ビジネス・サービス・グループが促進する共通のワークフロー承認プロセスを使用し、消費者がプロバイダー・サービスを検索、比較、選択、調達できるマーケットプレイス。
3. グローバル・ビジネス・サービス・グループが独自の IT 承認サービスを消費者に購入してもらうよう追加し、消費パターンを収集、開発し、新しい消費者に新しいソリューション・パターンを公開できるマーケットプレイス。
4. 正確性と費用の割り当てを行うための、複数のプロバイダーを統合した請求見積もり、実績、使用量割り当てを含む報告と監視。
5. 既存のクラウド・サービス資産 (VM) を単一のアーキテクチャー・ビューや管理標準に引き出すことができる同期・検出機能を含むビジュアル・デザイナー。

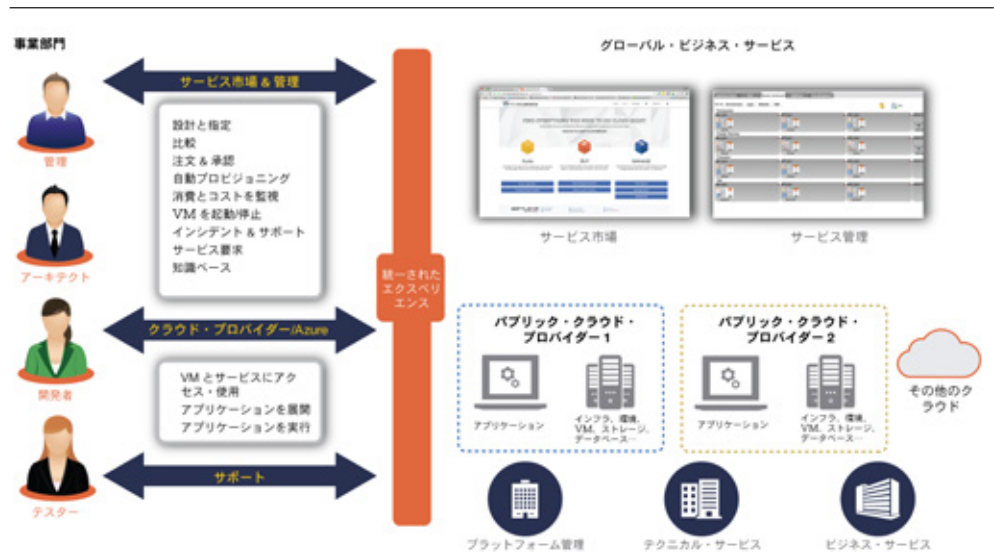


図 1: IBM cloudMatrix 機能を使用して提供された新しい IT サービス・モデル

消費者はより大きなセルフサービス IT を、IT は資産やコストに対する大きな視認性を得ることができる

12 か月の間に、企業は既存のデータ・センターからハイブリッド IT (コモディティ・クラウド・パブリックおよびエンタープライズ・グレードのパブリック) デリバリー・モデルにワークロードを移すことができました。このモデルを通じ、IT は 1 日目からコストや使用量の透明性により、事業部門にセルフサービスの IT を提供しました。これにより、消費者は数週間や数か月単位ではなく数日単位でワークロードを把握できます。

以前は全体的な IT 経費の割り当てに対する一般的なパーセンテージとして分類されていたコストを、仮想データ・センター、サービス/アプリケーション、および使用量ごとに確認できるようになり、「事業部門別コスト」レベルで報告および管理できるようになりました。

IBM cloudMatrix を使用することで、企業は消費者が必要なサービスにより早く、安全にアクセスできる長期的 (5 ~ 10 年) の IT サービス・モデルと、競争力のある価格と安全な IT 承認済カタログを実現できます。

複雑なソリューション - 単純に利用可能

クラウドはテクノロジーの様相を変貌させ、IBM はこの変換の先駆者の 1 つとなっています。IBM cloudMatrix はクラウド・ブローカー・ソフトウェアは、企業が新しいハイブリッドおよびマルチ・ソース運用モデルを採用できるようサポートします。企業は IBM cloudMatrix セルフ・サービス・ストア、動的なマーケットプレイス、および継続的デリバリー・エンジンを通じて、IT サービスの消費をカスタマイズし、デリバリーを統合できます。IBM cloudMatrix を使用することで、企業 IT 組織は以下により画期的な成果を上げることができます。デリバリーにかかる期間を数日から数分に短縮することで、インフラストラクチャと運用コストを削減し、自動化された、セルフサービスの受注設計モデルで俊敏性を提供します。

詳細情報: ibm.biz/brokerageservices



© Copyright IBM Corporation 2016

IBM Corporation
Software Group
Route 100
Somers, NY 10589

Produced in Japan
May 2016

IBM、IBM ロゴ、ibm.com、および Gravitant は、世界の多く国で登録された International Business Machines Corporation の商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれ IBM または各社の商標である場合があります。現時点での IBM の商標リストについては、「著作権と商標情報」(ibm.com/legal/copytrade.shtml) をご覧ください。

本資料は最初の発行日の時点の内容であり、予告なしに変更される場合があります。当文書の情報は最初の発行日の時点で得られるものであり、IBM は予告なしに変更を加える場合があります。すべての製品、サービスが、IBM が営業を行っているすべての国において利用可能ではありません。掲載されている製品・サービスは IBM がビジネスを行っているすべての国・地域でご提供可能なわけではありません。

本資料の情報は「現状のまま」提供され、商品性、特定目的への適合性に対する保証、および非侵害の保証または条件を含め、いかなる明示的または黙示的な保証も行いません。

日本 IBM 製品は日本 IBM 所定の契約書の条項に基づき保証されます。

確実なセキュリティ体制への取り組みについて:IT システムのセキュリティでは、社内外の不適切なアクセスの防止策、検出、対応に取り組むことで、システムと情報を保護しています。不適切なアクセスにより、情報が改ざん、破壊、または不正流用される可能性があり、システムへのダメージや他者への攻撃といったシステムの悪用が生じることがあります。IT システムまたは製品によってセキュリティ対策が万全になると考えることは危険であり、1 つの製品またはセキュリティ対策で不正アクセスを完全に有効に防ぐことはできません。IBM のシステムと製品は、包括的なセキュリティ・アプローチの一部として設計されています。そのため、運用手順を追加することがどうしても必要となり、効果を最大限に高めるには、他のシステム、製品、サービスが必要になることがあります。IBM は、システムと製品が他者による悪意のある行為または不正行為から免れることを保証するものではありません。



リサイクルにご協力ください